「にこにこほっぺ」カタログ商品と迎春学習会

11月13日　住之江地域活動委員会(大阪市)　さざんか会館　参加67名(うち子ども7名)

毎年恒例の迎春商品試食会と「にこにこほっぺ」の試食会を同時に開催しました。当日は、お子さんが離乳食を始めたばかりの組合員さんなど、多くの方が参加されました。

試食に出したCO・OP商品は冷凍なので、電子レンジで簡単に調理できます。キューブやポーションのタイプは量も調節可能。「キューブはいろいろでしたが、実際に食べてみて「おかゆは家で作る味と同じでおいしい」「おいしくてびっくりした!!」「離乳食用は（量が）少ないけど、CO・OPのうらごしかぼちゃはたくさん入っていていいですね」などの感想が。

委員さんからは「（キューブの）うらごしにんじんは、ホットケーキに混ぜて焼くといいですよ」の声かけに、「そうですねぇ」とうなずく場面も。子どもさん連れで参加でき、離乳食について参考になったという意見が聞けました。

CO・OP北海道のうらごしにんじん
冷凍 330g（15個）
企画回：毎週企画

迎春商品の試食も好評

「にこにこほっぺ」は、毎月3回のカタログに一緒に入っている赤ちゃん用の商品案内。離乳食や、妊娠中・授乳中のお母さんに優しい商品など、子育てに役立つ商品を取り扱っています。

カタログの内容などはホームページ
https://www.palcoop.or.jp/shopping/nikoniko.html

保存版カタログ

大山乳業学習会

11月17日　沖・五月田パル委員会(門真市)　門真組合員集会室　参加32名(うち子ども8名)

クリスマスケーキの特徴を学習して購入につなげたいと、大山乳業農業協同組合の市村さんを講師にお招きし、学習・試食会をしました。

大山乳業は鳥取県にあります。牛を育て、乳製品を生産から販売まで一貫している組織は全国でも珍しいとのこと。クリスマスケーキも、デザインはシンプルですがクリームが美味しいので、クリームを味わうためにスポンジはあっさり軽く仕上げているそうです。

学習会はクイズを交えた楽しいもので、「牛乳について知らなかったことを教えてもらい楽しかった」「気になっていた商品の試食ができて購入の参考になった」との感想があり、市村さんからは、「普通は消費者とメーカーがコミニュケーションを取ることはないので、今日のように組合員さんと話ができ、パッケージだけでは伝えきれないことを知ってもらえるということは本当に貴重です」。

今回、沖・五月田パル委員会では初めての取り組みになりました。ニュースを書き、試食品の準備、当日の司会や試食の提供、みんなで力を合わせて行いました。次回も企画中です。地域の皆さんお楽しみに～。

白バラ牛乳シフォン
冷蔵 1個
企画回：2月4回

お父さんも一緒に参加♪

講師の市村さんはウシ柄のエプロンで

オレンジングパワー学習会

11月8日　西都島パル委員会(大阪市)　東都島店組合員集会室　参加14名(うち子ども2名)

この時期、組合員さんの大掃除に役立てていただきたいと〝オレンジングパワー学習会〟を開催しました。

講師はトップ産業㈱の白居さん。トップ産業さんは「オレンジングパワー」を製造しているウエキや、貝印・コロンブスなどの300ほどの会社と生協の間で企画・提案されているメーカーです。

「オレンジングパワー」は生協にしかなく販売21年目ですが、組合員さんの口コミで広がっています。類似商品も一般には出ていますが、リモネンの配合量や界面活性剤に違いがあるそうです。近年、洗剤も用途に応じて細分化され劇的変化を遂げている中、希釈の仕方でいろいろな用途で使えるこの商品は省スペースで便利!さらにオレンジの皮から取ったリモネンの原液は、石油製品をも溶かす力を持っていても、天然成分なので安全な商品であることなど実験を交えお話していただきました。

オレンジの香りが漂う中、最年少は6カ月のベビーがお母さんの背中ですやすやと、また1歳の子どもさんは会場の隅で保育をしながらと、若いお母さんからご年配のご婦人までアットホームな雰囲気の中の学習会になりました。

※「オレンジングパワー泡スプレーPlus消臭除菌」の商品は4月以降に企画予定

学習しているお母さんの気配を感じながら、保育協力員の組合員さんにあやしてもらう子どもさんたち

これもトップ産業の商品！

住まいの湿気とり
私の出番スーパー800
800㎖×3個組
企画回：2月2回

みんなで学ぼう！生活習慣病学習会

11月8日　村野パル委員会(枚方市)　星ヶ丘店組合員集会室　参加35名(うち子ども1名)

日本人の死因の6割が生活習慣病と言われている中、今一度自分たちの生活習慣を見直そうということで、枚方市保健センターの保健師・梅木さんを講師にお招きして学習会を開きました。

生活習慣病とは、脳梗塞・心筋梗塞・糖尿病・がん・脂質異常症・メタボリックシンドロームのことで、こういった病気は日々の生活習慣によって血管に与える影響が深く関わっています。食生活や運動不足によって高血圧・高血糖などが続くと、やがて動脈硬化（＝血管が硬くもろくなってしまう）を引き起こす恐れがあります。その他、これからの季節は特に〝寒暖差〟に注意が必要とのこと。例えば「入浴時」「運動時」「外出時」などは、室内外の気温差が刺激になって全身や心臓の血管が収縮して血圧が高くなってしまうそうで、前もって脱衣室や浴室も暖めておいたり、運動時・外出時は首や手首・足首をできるだけ外気に触れないようにしたりすることを心がけましょうとお話いただきました。

毎日の生活習慣が健康に過ごすための基礎なんだということを改めて感じ、運動・食事についても見直すきっかけとなった学習会でした。

学習会の後は、組合員さんによるハーモニカ演奏を聴きながら、お店の季節のおにぎりといなり寿司を試食。

今年の2月に新しく着任した市川店長からもごあいさつ

梅木さん

脳トレゲームをしたり、保健センターが開く栄養相談・健康教室の案内や、各種健康診査のお話も